

花咲スポーツ公園新アリーナ等基本計画（案）に寄せられた御意見と旭川市の考え方

○意見募集期間 令和7年1月23日（木）から令和7年2月21日（金）

○意見提出数 9件（個人6件 団体3件）

※御意見につきましては、原則、原文のとおりとしておりますが、一部読みやすくするために要約・修正を行っています。

※匿名により提出者を特定できない御意見については、計上・公表・回答の対象としておりません。

No.	寄せられた御意見	意見に対する市の考え方
1	<p>・旭川ひいては道北地区のスポーツが益々振興していくための核となる施設および公園の整備だと思います。そういった観点から利用する方、観覧する方が気持ちよく、また来たいと思わせる施設（公園）になることを期待しています。競技団体等にも細やかなヒアリング等を行っていただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。</p> <p>駐車場スペースの件です。バスケットボールでいうと、ほとんどが自家用車使用です。送迎スペースと駐車スペースを分けていただくことで混雑がだいぶ解消されることもあります。プロリーグの試合を誘致した場合、ほとんどが冬季となり臨時駐車場も使えない状況となります。車での来場 32%想定はバスケットでいうと少ないです。ほぼ自家用車での来場といつても過言ではありません。ですので、駐車スペースの確保は緊喫の課題ととらえていただきたいです。バスケットのプロ仕様の場合、警備代で40～50万かかるています。（近隣の商業施設にも警備員を配置しています）念法寺の臨時駐車場使用も断られています。法務局も同様です。冬季なので河川敷も使えません。駐車場についていつも悩みの種です。スペースは限られているのであれば、立体駐車場にするなど（できるかどうかわかりませんが）、駐車台数を少しでも増やす方策を期</p>	<p>・基本計画(案)では、「公園内で全ての駐車場需要を満たす駐車台数の確保は困難なため、公共交通機関の利用を促すとともに、周辺での臨時駐車場の確保、シャトルバスの運行などの方策を検討する。」としております。今後の施設整備に当たって、公園内での臨時駐車場の確保など、駐車台数の確保に向けて具体的な検討を進めて参ります。</p> <p>・今後もスポーツ団体の皆様方と意見交換をさせていただき、より良い施設となるよう取組を進めて参ります。</p>

	<p>待します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 競技団体としても完成、共用を大いに期待している施設ですので、今後とも協議を続けさせていただきたくお願い申し上げます。引き続きよろしくお願ひいたします。 	
2	<p>施策案は野球施設に関し、何も触れていない点が納得出来ない。</p> <p>本市におけるプロ野球の1軍戦、2軍戦は近年減少傾向にある。</p> <p>プロ野球は日本で最も人気のあるプロスポーツである。</p> <p>日本ハムが本拠地を札幌ドームからエスコンに移転して以降、スタルヒン球場でプロ野球1軍戦が開催された事は一度もない。</p> <p>他県では、新潟市のハードオフ新潟はじめ、プロ野球試合開催誘致に、大規模な改修工事を行ない、年数試合程度、プロ野球公式戦が開催されている。</p> <p>スタルヒン球場の大規模改修工事で、日本ハムや他球団に積極的に公式戦開催をアピール出来るような、魅力的な球場にするための施策をとってほしい。</p>	<p>基本計画(案)は、新アリーナとその周辺の整備に向け、今後の設計段階に向けた諸条件を取りまとめる目的としております。</p> <p>花咲スポーツ公園内の既存施設につきましては、令和7年度以降に再整備に関する基本計画の策定を予定しております。いただいた御意見につきましては、当該基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> 旭川アリーナは、観覧席数を10,000席にして欲しい。 東光スポーツ公園の全ての屋内競技場は、屋根付きにして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画(案)では、新アリーナは、公園内・周辺地域を含めた賑わいの創出に向けて、プロスポーツやライブ・コンサートなどの興行をはじめ、全国大会などの様々な地域から集う規模の大きい大会など多様なニーズに対応する多目的アリーナとして整備するものであり、これらの開催を可能とするために必要な規模として観客席数の設定を行っております。いただいた御意見につきましては、事業を推進していく上での参考とさせていただきます。 東光スポーツ公園への御意見につきましては、今後

		の事業等を検討する際の参考とさせていただきます。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・旭川アリーナは、ライブ・コンサート等を開催して欲しい。 ・陸上競技は開閉付きにして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・御意見のとおり、基本計画(案)では、新アリーナは、プロスポーツやライブ・コンサートなど多目的な用途に対応したプロフィットセンター機能を有する多目的アリーナとして整備することとしております。 ・花咲スポーツ公園内の既存施設につきましては、令和7年度以降に再整備に関する基本計画の策定を予定しております。いただいた御意見につきましては、当該基本計画を検討する際の参考とさせていただきます。
5	<p>① 館内放送について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の体育館はメインアリーナの放送が第2体育室などに伝わらないので、全館放送ができたり、他の体育室にも放送が入るようになれば大変便利だと考えています。 ・アリーナの放送が大変聞き取りづらいので、聞き取りやすい音響を期待します。 <p>② 駐車場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在は国道に出るまで長い信号待ちをしています。出入り口を増やすなどの方法でもっとスムーズに移動ができるようにしてほしいです。 ・もっとたくさんの車が駐車できるスペースをとってほしいと願います。 <p>③ 現在、当協会では年間30以上の卓球大会を主催しています。参加者の多い大会はリクルートスタッフィングリック＆スーパー旭川体育館(以下 総体)を使用し</p>	<p>①今後の施設整備に当たって、施設機能に関する具体的な検討を進めて参ります。いただいた御意見につきましては、事業を推進していく上での参考とさせていただきます。</p> <p>②基本計画(案)では、利便性の向上やイベント時の渋滞緩和のため、国道40号への出口には右左折それぞれ専用レーンを設けるとともに、市道花咲通線からの進入経路の整備を検討するとしております。また、「公園内で全ての駐車場需要を満たす駐車台数の確保は困難なため、公共交通機関の利用を促すとともに、周辺での臨時駐車場の確保、シャトルバスの運行などの方策を検討する。」としております。今後</p>

たいのですが、全道規模の大会やヴォレアス北海道の試合などが優先されるため、鷹栖町の体育館で行うことが大変多くなっています。東光で計画されている体育館も含め市内の体育館で、他町の体育館を頼らなくても大会を開催できることを望みます。

④ 少少の料金の値上げはやむを得ないと思いますが、一般の方々や大会で会場を使用する場合の料金が高額にならないようにしてもらいたい。

⑤ 現在の総体では大会の際に卓球台を設置する場合、ぎりぎりに台を詰めて設置しても30台が限度です。台の間隔を広げても36台程度は設置できる床の広さがほしいです。

そのことによって、規模の大きな大会を旭川市に呼ぶことができます。

他市の比較的最近建設されたアリーナは40台程度設置できます。

併せて、選手待機場所もとれるようなスペースがあるとなおありがたいです。また、メインアリーナとともにサブアリーナ（現在の総体では第2体育室）をもっと広く充実した設備にするといいと考えます。

⑥各団体がアリーナを使うときのために、競技備品を保管できる倉庫のような部屋が必要だと思います。

⑦大小会議室があると大会その他の時の打ち合わせ場所として便利です。

以上、当協会が日頃総体を利用させていただいている中で、さらにこのようになるとより素晴らしい体育館になるとを考えていることを述べさせていただきました。

よろしくお願ひいたします。

の施設整備に当たっては、公園内での臨時駐車場の確保など、駐車台数の確保に向けて具体的な検討を進めて参ります。

③基本計画(案)では、利用需要への対応のため、東光スポーツ公園複合体育施設を含めた計画的な整備を進めることとしております。

④いただいた御意見につきましては、事業を推進していく上での参考とさせていただきます。

⑤基本計画(案)では、東光スポーツ公園複合体育施設が市民利用や大会開催に適したスポーツ施設の役割を担うこと想定しております。現総合体育館よりも競技面積の広い複合体育施設を合わせて整備し、2館による大規模な大会への対応を想定しております。

⑥今後の施設整備に当たって、施設機能に関する具体的な検討を進めて参ります。いただいた御意見につきましては、事業を推進していく上での参考とさせていただきます。

⑦基本計画(案)では、スポーツ大会時や通常の各種会議に使用するほか、プロスポーツ開催時に必要となる複数の会議室を整備することとしております。

6	<p>【事業費について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨今の物価上昇や他のアリーナ案件の全国的な傾向として、建設費を含めた事業費については民間事業者として懸念しております。 ・物価変動への対応につきましては、令和6年7月3日の内閣府発出の『PFI事業における民間事業者の創意工夫の最大化と適正利益が確保される環境構築の推進について』に則り、基準日を予定価格算出時点になるべく近づけること、指標については市場感応度の高い指標を適用することを要望いたします。 ・事業者からの提案に柔軟に対応できるような要求水準書の設定を要望いたします。 <p>【貴市等との連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花咲スポーツ公園へのアクセスの向上（公共交通機関や近隣駐車場事業者との連携等）については当該民間運営事業者が主体的に担うことを前提として、貴市や公共交通機関等とで官民連携組織を組成し官民が連携して実施することで、利用者の利便性がさらに向上すると考えます。 ・公的スポーツ大会の開催（大会招致と開催等）については、市内の他の体育施設との調整等が必要と思料します。当該民間運営事業者と貴市や旭川市スポーツ協会等とで官民連携組織を組成し官民が連携して実施することで、新アリーナが道北エリアのスポーツ拠点の一施設としての役割に持続性を担保し、かつ道北エリアのスポーツ団体、利用者の利便性がさらに向上するものと考えます。 <p>【施工スケジュールについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積雪厳寒期の気候風土を勘案すると現在の施工スケジュールについては懸念しております。 	<p>【事業費について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いただいた御意見につきましては、計画を推進していく上での参考とさせていただきます。 <p>【市等との連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御意見のとおり、アクセスの向上や体育施設間の利用調整等の必要性について認識しており、関係機関との連携や協議体制の構築を検討いたします。 <p>【施工スケジュールについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画(案)では、アリーナ事業に実績のある事業者等へのアンケートにより、適当との回答があった事業スケジュールを想定していますが、御意見のとおり、昨今の気候変動や人手不足、資材不足等により、事業スケジュールに影響を及ぼす可能性があるため、その旨を基本計画に追記いたします。
---	--	---

7	<ul style="list-style-type: none"> ・内外装が木質化で行うとのことなので、函館アリーナのように黒と木質のかっこよいアリーナだと嬉しいです。 ・トイレは札幌ドームのように「空」「利用中」がわかるものだと便利。 ・各室のドアは背が高し人も出入りしやすいように高めにしてほしい。 ・駐車場の出入口、特に出口は2か所以上にしてほしい。 ・きたえーるのよう各種競技団体の事務局の専用の部屋があるといい。 ・プロスポーツなどでも利用するなら裏口玄関にバスとか横付けできたり、乗降時の屋根もあると良さげと思いました。 ・座席は北ガスとかのように座りごこち良かったり（これは1F移動席だった）、広めなのと（冬だとコートとか脱ぐし）多めに通路（座席の間隔）があると移動しやすいです。 ・各体育館等の下足室は長ぐつやブーツにも対応したものをお願いします。 ・バレーボールの支柱が軽いものになると嬉しい。 ・来賓室や会議室・控え室でアリーナの様子がTVで見れると良い。（きたえーるのよう。） <p>ステキなアリーナになることを祈っています！！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の出入口につきましては、基本計画(案)では、利便性の向上やイベント時の渋滞緩和のため、国道40号への出口には右左折それぞれ専用レーンを設けるとともに、市道花咲通線からの進入経路の整備を検討するとしております。 ・今後の施設整備に当たって、施設機能に関する具体的な検討を進めて参ります。いただいた御意見につきましては、事業を推進していく上での参考とさせていただきます。
---	---	--

8	<p>キッズルームの面積およびゾーニングの見直しについて</p> <p>100 m²の予定面積は、年齢ごとのゾーン分けを考慮すると狭く、安全管理や快適な利用に課題が生じる可能性があります。</p> <p>他の自治体や類似施設の事例を参考にしながら、より適切な面積設定と、安全性・利便性を両立できる施設レイアウトの検討が必要だと感じます。</p> <p>VIP 専用動線および専用諸室の確保について</p> <p>現在の図面計画では、B リーグ開催時の VIP 対応に必要な専用動線が確保されておらず、試合運営のスムーズさや安全性、来場者の利便性に課題が生じる可能性があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画(案)におけるキッズルームの面積は、現総合体育館の児童体育室を参考に設定しております。いただいた御意見につきましては、事業を推進していく上での参考とさせていただきます。 ・基本計画(案)では、プロスポーツ開催時には、施設入口から個室付き観覧席・ラウンジまで、また、個室付き観覧席・ラウンジから座席まで、それぞれ独立した動線を確保できる計画としており、ゾーニング案は現時点のイメージとしてお示しているものになります。いただいた御意見につきましては、事業を推進していく上での参考とさせていただきます。
9	<p>○p4 今回対象の総合体育館とスタルヒン球場は設置年はたった5年違いであるから、今回の計画で新アリーナだけではなく、スタルヒン球場の今後の方針も定めた上で、花咲スポーツ公園全体の施設を再整備する計画を策定すべきではないのか。</p> <p>○p17 5,000 席確保が求められると記載があるが、これはあくまでも SV リーグや B リーグの基準というだけであり、新アリーナに 5,000 席を確保する必要あるのか。これから的人口減少のなかで、過剰なスペックではないのか。仮に、5,000 席を確保するならば、SV リーグや B リーグのチームに一部工事費用を負担させるべきではないのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・p4)令和6年3月に策定した花咲スポーツ公園再整備基本構想において既存施設の基本的整備方針を定めており、スタルヒン球場は、プロレベルでの硬式野球が行える施設水準を維持し、施設改修や設備更新を計画的に実施するとしております。また、花咲スポーツ公園内の既存施設につきましては、令和7年度以降に再整備に関する基本計画の策定を予定しております。 ・p17)基本計画(案)において新アリーナは、公園内・周辺地域を含めた賑わいの創出に向けて、プロスポーツやライブ・コンサートなどの興行をはじめ、全国大会などの様々な地域から集う規模の大きい大会など多様なニーズへの対応を目指しており、これら

- p19 「プロスポーツやライブ・コンサートなどの興行を初め、多様なニーズに対応」と記載があるが、そもそもライブやコンサートは市民文化会館や公会堂があるのであるのだから、機能が被ってしまい、似たような施設が重複するのではないか。
- p19 「プロスポーツやライブ・コンサートなどの興行を初め、多様なニーズに対応」と記載があるが、ライブやコンサートの事業者へのニーズ調査は行ったのか。資料 p8 の市民アンケートの結果だけを見て、新アリーナの機能に盛り込んだのではないか。興行主などへの需要調査をしっかりとしたうえで検討すべきではないのか。
- p25 ニュースポーツエリアについて、旭川市は雪が降るにもかかわらず、冬季期間に雪で使用のできないスケートボードパークやバスケットボールコートを整備するのか。
- p25 ニュースポーツ(アーバンスポーツ)という記載について、この2つの用語は厳密には違うのではないか。ニュースポーツは、子供から高齢者までを対象に「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽に自由に楽しめる」スポーツであり、アーバンスポーツは、「エクストリームスポーツ」という速さや高さを極限まで追求し、華麗な離れ業を競い合うスポーツの1種である。このように2つ用語では意味が違うため、カッコ書きで記載するのは不適切ではないのか。
- p30 3階の固定観覧席(個室付き観覧席等)約100席について、これはあくまでも SVリーグやBリーグの施設基準であるため、市の施設として整備する必要

の開催を可能とするために必要な規模として観客席数の設定を行っております。

また、工事費用の負担については事業を推進していく上での参考とさせていただきます。

- p19)新アリーナと市民文化会館や公会堂では、可能収容客数が異なるため、コンテンツの棲み分けは可能と考えており、関係部局と情報共有を行っております。
- p19)興行の可能性については、アリーナ事業に実績のある事業者等へのアンケートやヒアリングにおいて確認を行っております。
- p25)ニュースポーツエリアは、冬季期間には駐車場の雪堆積スペース等で活用することを想定していますので、その旨を追記いたします。
- p25)御意見を踏まえ、ニュースポーツとアーバンスポーツを分けて記載するよう修正いたします。
- p30)基本計画(案)において新アリーナは、公園内・周辺地域を含めた賑わいの創出に向けて、プロスポ

があるのか。整備するにしても、この部分は SV リーグや B リーグのチームに工事費用を負担させるべきではないのか。一般的のスポーツ大会などで使用しない席を整備することは、市として意義があるとは到底思えない。プロスポーツチームのために整備するのではなく、あくまでも市民のための施設ということを念頭において、計画を立案すべきである。

○p35 「日常的には学生の自習スペース」とあるが、想定は近隣の公立高校の学生ではないのか。特定の高校の学生のためにこのようなスペースを設けるのはいかがなものか。市役所の展望ラウンジが時間帯によっては学生の自習スペース化しており、広い机に1人で座って参考書をいいだけ広げて学習しており、本来の展望ラウンジの使い方が出来ていないと感じる。自習は長時間占拠するため、有料化や1人ずつの仕切りを置くなど、しっかりと対応すべきではないのか。

○p52 総事業費が190億にものぼり、今後も費用上昇が見込まれる中で、本計画案で想定されている機能の中で、不要な機能があるのではないか。

○p52 概算事業費について、国や道からの補助金について整理しているのか。社会資本整備総合交付金や防災・安全交付金など利用できそうなものについて、所管官庁と情報交換はしているのか。

ーツやライブ・コンサートなど多目的な用途に対応したプロフィットセンター機能を有する多目的アリーナとして整備することとしており、3階の固定観覧席(個室付き観覧席等)については、そのために必要な機能として整理しております。なお、ライブ等の開催時の控室、日常時の貸し会議室、災害時の避難所等としての利用も想定しております。

また、工事費用の負担については事業を推進していく上での参考とさせていただきます。

・p35)「日常的には学生の自習スペース」については、公園内運動施設利用者等の利用を想定した上で、エントランスホールやロビーの利用の一例として記載しております。いただいた御意見につきましては、計画を推進していく上での参考とさせていただきます。

・p52)基本計画(案)では、公園内・周辺地域を含めた賑わいの創出に向けて必要な機能を設定しております。

・p52)活用の可能性がある補助金等について、所管官庁と情報交換を行っております。